

新生だより

地域の皆さんに向けて新生病院グループの「いま」を発信しています。

2019年6月23日発行 発行人:特定医療法人新生病院 理事長 唐沢彦三



今年度4月より法人看護局顧問に着任した坂口直子氏と、設立当初から看護・介護の力を地域に提供する基盤作りを進めてきた法人看護局長の伊藤光子氏。看護師として、また指導者として様々な経験を重ねてきたふたりが描く、地域にとって理想の看護・介護の姿を聞きました。

伊藤 看護師・介護士は広い視野を持つことが求められています。坂口は、専門職として本の優しさを持つていると思います。また、客観的に自己の課題を捉えることで自分で判断する解決力を育む参加型研修を多く開催しています。研修を通して、誇りと確かな自信を持ち、仕事に邁進する自立心を養うことが目的です。

坂口 自立した、優しい職員でしょうか。優しさにも色々な意味がありますが、患者さんのため、家族のために未来を見据えた冷静な判断ができる職員こそが、専門職として多くの役割を担っています。技術

や多職種連携するうえで、チーム医療のマネージャー的

組織は人なり」という言葉の重みを非常に感じています。職員一人ひとりの在り様が、そのまま地域からの病院の評価に繋がると思っています。

伊藤 確かに、現在、新生病院グ

ループは、病院のほかに地域の療養生活を支える在宅系サービスも拡充していく、携わる看護師として、幅広い視野を持つことが求められています。坂口はどんな職員像を理想としていますか?

坂口 小さな目標と達成を積み重ねていき、看護・介護サービスの質を着実に底上げしていくトータルでケアできる体制を常に整え、職員にも伝えていく事が使命だと感じています。

伊藤 私たちは医療と介護を通じて、地域の健やかな暮らしを支えるサービスを提供しています。患者さんやサービス利用者さんだけでなく、それを支える家族の生活の自立も含めます。それが結果として、地域の

皆さんの厚い信頼に繋がります。私たちが時代の変化にも柔軟に対応できる職員の力を養い、本当に必要とされるサービスを提供していきます。

坂口 目まぐるしく変わっている時代の中で、地域の皆さんから選ばれる病院となるためには、私たちが時代の変化を敏感に捉え、即応していく力が強く求められています。変化に付いていくことはとても大変ですが、その変化を楽しめるぐらいの気持ちで地域医療の発展と貢献に努めています。頑張ります。

「時代の変化を楽しみ、対応する力を養う」 新生病院グループが描く看護・介護の未来

新生病院グループ
法人看護局
顧問 坂口直子
看護局長 伊藤光子



看護・介護の力を地域へ繋げる 在宅系サービスの拡充

パウエル会

- 小布施町看護小規模多機能型居宅介護施設「さくらの園」
- グループホーム「やまびこの家」
- 訪問看護ステーション「希望のぞみ」
- サービス付き高齢者向け住宅「ナーシングホーム須坂」
- 療養通所介護
「療養デイサービスすざか」
- 24時間定期巡回随時対応型訪問介護・看護
「ケアステーション須坂」

● 在宅支援（訪問診療）

新生病院

- 通所リハビリテーション
- 訪問リハビリテーション



看護・介護教育・研修の取り組み

新生病院

自己の成長と課題を見つめる 新人フォローアップ3ヶ月研修

看護部ではキャリア別に様々な研修を開催しています。この研修は、看護師としての安定した基盤作りのために、入職後3ヶ月に坂口顧問や看護師の先輩を交え、現在の課題を参加者皆で話し合い解決に導き、1年後の目標を繋げます。



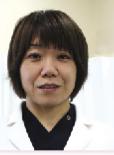
パウエル会

看護・介護職員を対象とした リハビリテーション技術向上研修

理学療法士が、看護・介護職員を対象にリハビリテーションの技術を取り入れた実践的なケア・介助の方法をレクチャーする研修を月に1回開催しています。外部事業所の参加も受け入れており、地域全体での看護・介護レベル向上を目的としています。

歯科・口腔外科に 新しい医師が着任しました

うめはら あやこ
梅原 亜矢子歯科医師
着任日:2019年4月1日



■ 専門領域について

親知らずの抜歯などを含めた口腔内の外科処置を行います。また口の中の粘膜病変や口腔乾燥症、舌痛症などの症例にも対応致します。摂食嚥下機能評価も行っていますので、飲み込みに不安を感じることがあればいつでもご相談ください。

■ 趣味・特技など

趣味は読書と映画鑑賞、舞台観劇が好きです。大学時代は空手部に所属していたので、身体を動かすことも大好きです。ハーフマラソンは数回完走したのですが、今はフルマラソン完走を目指してトライングに励んでいます。

■ これまでの経歴

群馬県出身で、岡山大学で学びました。岡山大学病院で研修修了後、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科を経て、卒業後は倉敷市の病院で勤務していました。3年前より信州大学口腔外科に所属し、長野県内の色々な病院で勤務してきました。その間に、麻酔科研修や新潟大学で摂食嚥下を学び技術の向上に努め、ご縁がありこの4月より新生病院で勤務させていただくこととなりました。



地域の健康を共に守る

連携医療機関のご紹介

日々頃より連携し、地域の健康増進と共に支えるお医者さんをご紹介します

小布施町・中松

おぶせの里クリニック



幅広い診療分野と、穏やかで優しい先生の人柄で患者さんからの信頼が厚く、デイケアも併設しています。当院とも強い連携を図って頂いており、肛門疾患の手術は院長の伊藤先生が担当して下さっています。



院長
伊藤 道雄先生

農家の方々がたくさんの苦労をしながらも、丹精込めて作物を丁寧に育てているように、わたしも来院される患者さんを尊敬し、真摯に向き合いながら患者さんが持つ自然治癒力や、生きる力を最大限引き出すお手伝いが出来ればと思っております。地域の皆さんとたくさん交流を持ちながら(早起き野球には長く所属しています)、一人でも多くの地域の方が長生きできる支えとなりたいです。

診療日 診療時間	月	火	水	木	金	土
8:30~12:00	○	○	○	○	○	○
15:00~18:00	○	○	○	休	○	休

休診日/木・土曜午後、
日曜・祝日
診療科目/外科・肛門外科・
内科・リハビリテーション科
〒381-0209 高井郡小布施町中松325
電話:026-247-4725
FAX:026-242-6721



—特定医療法人 新生病院—

—基本理念—

わたしたちはキリストの愛と精神にもとづき医療を通して全ての人々に仕えます。
1.キリストの教えと行動で学び、「全人医療」を実践します。
2.全ての人々に、人や人種による差別なく、小布施という「地域」の中から「世界中」の人々に。
3.キリストの精神である「仕える」ことによって「新たな生」が始まります。

—基本方針—

- 命の尊厳
 - 連携
 - 人財の育成
 - 健全経営体質
- 私たちは命の尊厳を大切にした医療に取り組みます。
私たちは、小布施町を中心とした「地域」の中で、医療・福祉・保健・介護・行政などを各機関との連携を通して、命の尊厳と質を患者さんとともに追求できる医療体制の構築に取り組みます。
私たちは、業務の遂行を通して、社会に貢献することを喜びとする人財の育成に努めます。
私たちは、良質な医療を安定・継続して提供できるよう、健全な経営の構築に努めます。

NPO法人ワンダイム 海外医療協力事業部

9月にバングラデシュへの 海外医療協力派遣を行います

救いを求めるすべての人に医療を届けたい—
海を越え、明日への希望を紡ぐ活動をしています



NPO法人ワンダイム「海外医療協力事業部」では、バングラデシュやネパール、カンボジアなど医療を満足に受けることができない現状を抱える地域への医療団の派遣をはじめ、海外からの研修生の受け入れを行ってきました。2019年度は9月にバングラデシュへの医療協力派遣を予定し、現在活動に向けて準備を進めています。医師4名を派遣し、現地では主に外科的疾患を抱える患者さんの治療にあたる予定です。一人でも多くの方に活動を知って頂き、未来に向けて継続した活動を行っていくようあたたかなご支援を宜しくお願ひいたします。

活動については ホームページをご覧ください



NPO法人ワンダイムでは、歴史・理念伝承活動、環境・交流活動など様々な活動を行っています。活動の様子や、定期発行している会報誌はホームページからご覧頂けます。



活動のご支援をお願いします

皆様から頂いたワンダイムへのエールは、諸活動のため大切に使わせて頂きます。わたし達の活動をご理解頂き、力強いご支援賜りますようよろしくお願ひ致します。

<支援金の受付方法>

- 申込み単位/一口1,000円～
※支援を希望する活動を指定してご寄付頂けます。
- 支援金は①～③の方法からお振込いただけます
①ワンダイム専用振込用紙から
②新生病院内の「ワンダイム事務局」へ直接持参
③ワンダイムホームページから寄附情報を入力し、指定の金融機関振込用紙から

専用振込用紙の請求を希望される方には、事務局より送付いたしますのでホームページ内の【お問合せフォーム】、またはワンダイム事務局までお電話にてご連絡下さい。
026-247-2033(新生病院代表)ワンダイム事務局

「第30回緑化フェスタ」を開催しました

5月18日(土)に開催した「緑化フェスタ」では、2015年より植えているメイプルの木の手入れや、花壇の整備を行いました。気持ちの良い天気のもと、ボランティアの皆さんと共に未来に広がるメイプルの森づくりを夢見ながら、継続的な活動を行っています。



第3土曜に緑化・整備活動を行っています

6月～10月の第3土曜を「緑化の日」として新生病院グループ内の緑化・敷地内整備活動を行っており、一緒に活動頂けるボランティアさんを募集しています。



ボランティア募集

次回
開催

7月20日(土)
9:30～

緑化活動にご参加頂ける方は軍手・草刈り鎌(お持ちの方)を持参し、開始時間までに新生病院チャペル前にお集まりください。参加申込みは不要です。

問合せ 026-247-2033(総務課)

市民公開講座 小児の緩和ケア講演会

入場
無料

6月29日(土) 14:00～(開場13:30)
小布施町健康福祉センター 多目的ホール

小児の在宅医療を支える現状と今後の取り組みについての講演会です。皆様ぜひご来場ください。

主催:小布施こどもほすびす研究会

問合せ:026-247-2033(新生病院代表) 担当/徳竹

市民公開講座 小児の緩和ケア講演会
小児在宅医療支えるの安心方

ー現状と今後の展望ー

日時:2019年6月29日(土)
14:00～15:30(開場13:30)

会場:正門

主催:小布施こどもほすびす研究会

協賛:小布施町健康福祉センター、多目的ホール

入場:無料

—特定非営利活動法人 パウル会—

—基本理念—

「奉仕」「感謝」「信頼」

わたしたちは、ミスパウルを象徴とするカナダミッションの志に習い、奉仕の精神をもって地域福祉に貢献します。

わたしたちは、命の大切さを尊び、愛情と感謝の心を持ち続けます。

わたしたちは、自らの仕事に誇りを持ち、全ての人に誠実で丁寧に向き合い、信頼関係を深めます。